

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	4	
事業名	道路維持管理経費		会計	款	項	目
			一般	8	2	2
施策	1	安全・安心なまち	課名	建設課		
	1-1	安全・安心のまちをつくる	係名	土木係		
	1-1-2	交通安全・防犯対策の充実				
主要施策	②安全な道路環境の整備・維持					

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者・ドライバー）、通過・来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路環境の整備、維持を行う。
事業内容	道路施設等の維持、修繕を行う。また、道路側溝、路側等の整備を行う。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			平成30年度（決算）		令和元年度（決算）	令和2年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			62,932		51,432	57,234		
財源内訳	直接事業費A		59,434		47,142	52,680		
	うち一般財源		41,355		28,875	16,486		
人件費（千円）B			3,498		4,290	4,554		
内訳	一般職員（人・千円）		0.53	3498	0.65	4290	0.69	4554
	臨時職員（人・千円）			0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画		③取組の課題	道路施設の老朽化が著しく、予算の範囲内での維持管理が求められる。
②R1年度に実施した取り組み	道路施設、舗装等の修繕及び路側、側溝整備工事を行った。	④今後の改善計画	道路の安全な通行に資するため、道路パト等で日常の点検を行い、道路管理に努める。